

KUNIHIARU HIGUCHI

2023 CERAMIC ART EXHIBITION AT MIDORIGAOKA ART MUSEUM IN NARA, JAPAN

梶口邦春展 —潮騒が聞こえる—

まほらば陶

Produced by Midorigaoka Art Museum

MAM

Midorigaoka Art Museum

緑ヶ丘美術館



透き通るような

淡い色を幾重にも重ね

雄大なる海の輝きを語る

2023年7月9日(日)～9月10日(日)

開館日 | 水・木・土・日曜日 11:00～16:00 (入館は15:30まで) 休館日 | 月・火・金曜日

会場 | 緑ヶ丘美術館・本館 → 〒630-0262 奈良県生駒市緑ヶ丘2731-10 ◎入場無料

URL | <http://mam-museum.com> <お問い合わせはFAXで: FAX 0743-85-7880>

KUNIWARU HIGUCHI

2023 CERAMIC ART EXHIBITION AT MIDORIGAOKA ART MUSEUM NARA, JAPAN

潮の流れの力強さと美しさ
その底知れぬ生命力を器に映す

陽の光を浴びて流れる水、その一瞬を切り取ったかのような透明感。きりりと隙のない併まいには秘めたエネルギーの奔流が見え隠れし、波音を立てながらあたりの水を深淵へと引き込む海峡の渦のように、見る者の意識を引き込んでゆく。

樋口邦春が生み出すのは、透き通るような色合いと深いグラデーションを持つ青白磁だ。ひと処にとどまらず変化を続ける潮の流れを作品へ映す、繊細さと力強さを併せ持っている。

モチーフは青年期に親しんだ瀬戸内、鳴門の海。生命を宿すかのように絶え間なく変化し、流れ続ける水の姿。不安定で、だからこそ可能性に満ちていた青年期に眺めた奔流は、時を経て彼の脳裏に甦り、創作の核心となっているのだ。

絶え間ない潮流は、少しずつ形を変えつつ伝わる「伝統」の姿でもある。歴史ある青白磁の世界で未来を見据える樋口邦春の、際立つアイデンティティの形をぜひ、ご高覧ください。

樋口邦春展 — 潮騒が聞こえる —



青白磁潮流文花器



青白磁潮流文鉢



青白磁潮流文鉢 潟中



青白磁潮流文壺



青白磁潮流文茶壺・青白磁潮流文水指

樋口邦春 (ひぐちくにはる)

◎略歴《プロフィール》

1969年 京都に生まれる
1988年 京都高等工芸学校 美術デザイン科卒業 (現 京都芸術高等学校)
1990年 嵐山美術短期大学 陶芸科卒業 岩淵重哉先生の内弟子となる
1991年 香川県 讀窯
1994年 奈良県 雄水庵
1996年 第25回「日本伝統工芸近畿展」初入選 (以後入選25回)
2000年 第38回「朝日陶芸展」入選 (以後入選1回)
2002年 第53回「奈良県展」県議会議長賞 受賞 (以後受賞1回)
2003年 個展【近鉄百貨店奈良店・奈良】(以後8回)
2004年 第55回「奈良県展」県展賞 受賞 (以後受賞1回)
2006年 個展【近鉄百貨店阿倍野本店・大阪】(以後2回)
2008年 奈良県河合町に『結び窯』を築窯 独立
2010年 第57回「日本伝統工芸展」初入選 (以後入選8回)
三人展【日本画家・フランス料理シェフ】(ウェスティン都ホテル京都・京都)



2011年 第21回「日本陶芸展」入選 (以後入選3回)
2012年 第5回「菊池ビエンナーレ」入選 (以後入選1回)
2013年 第1回「陶美展」入選 (以後入選9回)
個展【あべのハルカス近鉄本店・大阪】(以後3回)
2014年 「現在形の陶芸 萩大賞展III」佳作賞 受賞 (以後入選2回)
2015年 個展【そぞう千葉店・千葉】(以後2回)
二人展【あべのハルカス近鉄本店・大阪】
個展【福岡三越・福岡】(以後2回)
四人展「日本陶芸美術協会選抜展」【日本橋高島屋・東京】
個展【京都高島屋・京都】(以後2回)
2016年 個展【インテリア アクア・札幌】
個展【アトリエヒロ・大阪】(以後3回)
2017年 日本工芸会 正会員に認定される
個展【福屋八丁堀本店・広島】(以後2回)
2018年 第47回「日本伝統工芸近畿展」奈良県教育委員会教育長賞 受賞
2019年 第48回「日本伝統工芸近畿展」日本工芸会賞 受賞
個展【作陶30周年記念展】【あべのハルカス近鉄本店・大阪】
2021年 第8回「陶美展」日本陶芸美術協会賞(大賞)受賞
笠間陶芸大賞展】入選
個展【日本橋高島屋・東京】
2022年 第51回「日本伝統工芸近畿展」第一次審査委員
2023年 第52回「日本伝統工芸近畿展」鑑・審査委員

現在 日本工芸会 正会員 近畿支部常任幹事
日本陶芸美術協会 幹事



交通アクセス

◎公共交通機関：〈地下鉄中央線・近鉄けいはんな線〉または〈近鉄生駒線〉〈近鉄奈良線〉で『生駒駅』下車。
生駒駅「南口1番のりば」より奈良交通バス『中菜畑二丁目行き』乗車→『新旭ヶ丘バス停』下車、徒歩すぐ。
※ 当美術館には駐車場はございません。

【会場住所】〒630-0262 奈良県生駒市緑ヶ丘 2731-10

緑ヶ丘美術館では新型コロナウイルス感染拡大防止に努めた上で開催いたしております。今後の感染状況によりましては急遽、臨時休館や予定を変更する場合がありますので、ご来館の際には事前に当館ホームページをご確認いただきますようよろしくお願いいたします。